

伊勢志摩サミット三重県民会議第1回総会

事項書

日時：平成27年6月26日（金）

15：25～15：50

場所：ホテルグリーンパーク津 6階 伊勢・安濃の間

1. 開会

2. 議長の選出

3. 議題

(1) 伊勢志摩サミット三重県民会議事業実施基本方針（案）について

(2) 報告事項：サミット開催地の視察報告について

・フランス・ドーヴィル

・ドイツ・エルマウ

4. 閉会

【配布資料】

・第1号議案：伊勢志摩サミット三重県民会議事業実施基本方針（案）



第1号議案

伊勢志摩サミット三重県民会議事業実施基本方針（案）

1 基本的な考え方

サミットという世界最高峰の国際会議の開催は、国際観光地としてのレベルアップだけでなく、地域の総合力の向上につなげる千載一遇のチャンスであり、三重県ならではの美しい自然、豊かな文化・伝統、先端技術などを強力に発信していく必要があります。

また、サミットを一過性に終わらせることなく、開催後の地域の活性化につなげるためにも、子ども・若者、女性、高齢者や障がい者などさまざまな県民が準備段階から事業の企画に携わり、実施して、サミットに参画することが重要です。

「オール三重」で一丸となってサミットを成功させるため、伊勢志摩サミット三重県民会議として、以下の四つの柱に基づき、サミット開催に向けた全県的な取組を展開します。

2 基本方針

(1) 開催支援

～万全の態勢で主要国首脳会議を成功させる～

会議の成功に向け、万全の態勢で最大限の支援と協力を行います。

(2) おもてなし

～歴史に育まれたあたたかい心で、

世界からのお客様の記憶に残る「おもてなし」を行う～

古くから多くの人々をお迎えしてきた三重の歴史・文化や「食」などの豊富な資源を生かして、県民のあたたかい心が伝わり、各首脳や報道関係者など国内外から来訪されるお客さまの記憶に残る「おもてなし」でお迎えます。

(3) 明日へつなぐ

～子どもたちをはじめ県民が主役となって

世界との交流を進め、三重の希望を明日へつなぐ～

明日を担う子どもたちや多様な主体が参画し、県民一人ひとりが主役となって、サミット参加国など世界の国々との国際理解や交流を図る事業に主体的に関わることで、開催の経験を「明日へつなぐ」取組を展開します。

(4) 三重の発信

～美しい自然、豊かな文化・伝統など、

わたしたちが誇りに思う三重を発信する～

美しい自然、豊かな文化・伝統、先進技術など、県民が守り継ぎ、創り出してきた、三重県が世界に誇れる様々な魅力を、あらゆる機会を通じて途切れることなく国内外に発信します。

